

震災直後の唐桑



<唐桑半島におけるRQ拠点の変遷>  
2011年4月2日~同11月30日

唐桑VC @海岸亭

2011年12月1日~2012年10月31日

RQ唐桑センター @民家

2012年4月28日~

RQ唐桑海の体験センター

唐桑創生村

RQ旧鱒淵小学校拠点の閉所に続き、「いちぢりばちよーでー」でおなじみのRQ唐桑センターも10月31日をもって閉鎖いたしました。  
今後の拠点業務は「RQ唐桑・海の体験センター」が引き継いでいきます。  
余語晶子ねえさんが体験したような「ボランティアの宿泊受け入れ」はできなくなりましたが、これからの唐桑も、いままで同様どうぞよろしくお願いいたします。

we support!



「東北に黒糖を送ろう!大作戦しんぶん」改め  
復興支援『すけさきた』  
「すけさきた」とは宮城県登米市あたりの言葉で「ボランティアに来たよ」という意味である。

「海岸亭」はRQに拠点を提供してくれたばかりでなく、震災直後の4月から屋台を組んでラーメン屋を開業、近隣のみなさんとRQボランティアにパワーを与えてくれました!



2011.4.2 ~ 2011.11.30 唐桑VC

# 唐桑のあゆみ(これからも)



←2011.12.1 ~ 2012.10.31

## RQ唐桑センター

二代目の拠点としてお借りした民家。震災から8ヶ月たっても、室内は津波の泥で汚れていました。人の手が入るまでは、なにもかもが「あの日のまま」そして「あの日」から一歩でも時間をすすめることができるのは、「ひと」の力でしかないのだとひしひしと感じながらの大掃除です。



↑地道な舗装作業

↓高圧洗浄機登場→



マイナスをゼロに戻す戦いはいまも続いているけれど「これから」のこと、「プラス」のことも始めなければ。

誰も見たことのない、明日の故郷を目指して唐桑はまた、新しい一歩を踏み出します。ふたたび、海とともに生きるためにもう一歩、また一歩。



RQ唐桑海の体験センター



全国の皆さんとともに「かきの養殖」体験

## ふりかえり企画

2011

# RQ活動年表

いま目の前にある問題を解決するばかりでなく、未来に向けて、防災やボランティアのことを総括する活動が増えてきました。

生活再建支援  
(以降現在に至る) ↓

- 11/3 「くりの木ひろば」オープン
- 11/5 東和町・秋まつり
- 11/5-6 文部科学省主催の防災イベント「まなびピア」に参加
- 11/12 小泉中学校仮設、学習支援スタート
- 全国ボランティアフェスティバルで広瀬総本部長が講演
- 11/16 「RQの今後を考えるギャザリング」
- 11/20 NPO「セーブ・ザ・チルドレン」主催の「子ども町づくりクラブ」に 河北VCの子どもたちと参加
- 次回「立冬朔日号」に続く